

# CTED NewsLetter

Center for Teacher Education and Development, Okayama University

## 必見！学生向けイベント開催！

「スクールボランティアフェア2015」 <全学年対象>



**岡山大学** 人生を変えちゃおうFirst Chance!?

### スクールボランティアフェア2015

**4月29日 水 祝**

12:30 ~ 17:00

会場 / 岡山大学創立五十周年記念館 (岡山市北区津島中1-1-1)

**参加対象者**  
岡山県で教育支援ボランティア活動を始めたい、または取り組んでいる学生さん  
(小学生・中学生・高校生・大学生・社会人の方)

**子どもとともに成長したいあなたをお待ちしています！**

**入場無料** 途中入場自由

**活動先がもっとあつかる！ブースエリア**

- 1 まずはブースを見て回る
- 2 ボランティア活動の知識・経験から活動内容を聞く
- 3 自分に合う活動先を探す
- 4 興味を持って入ったのなら、そこから活動スタート！

**フェアももっと楽しむ！イベントエリア**

- 1 13:30～15:00 フェア期間のおお楽しみ！学生スタッフ企画イベント
- 2 15:00～ 岡山県教育委員会による「学校支援ボランティア研修会」(研修後・来週以降の開催)

**持ち物**

- ・学生証 (または写真の付いた身分証明書)
- ・筆記用具
- ・お弁当 (持ち寄り歓迎)
- ・お茶 (持ち寄り歓迎)

**参加方法** 当日参加可能  
入場券はなし。ウェブサイトで会場案内をご覧ください。  
[http://cted.okayama-u.ac.jp/first\\_chance/](http://cted.okayama-u.ac.jp/first_chance/)

**お問い合わせ** 岡山大学教師教育開発センター  
〒700-8501 岡山市北区津島中2丁目1-1  
TEL: 086-251-7374 FAX: 086-251-7375 E-mail: cted@okayama-u.ac.jp

岡山県で教育支援ボランティア活動を始めたい、または、活動している学生を対象としています。教育委員会や学校園の先生から直接活動内容などを聞けるブースエリア、学生スタッフ企画のイベントエリアなど内容盛り沢山です。

子どもとともに成長したいあなた！お待ちしております！

4月29日(水・祝) 12:30~17:00 岡山大学創立五十周年記念館

出展ブース名称【団体名】	出展ブース名称【団体名】
国立吉備青少年自然の家 法人ボランティア(吉備ウーリス)【国立吉備青少年自然の家】	岡山市立岡山中央中学校【岡山市立岡山中央中学校】
岡山県庁 くらし安全安心課【岡山県庁】	岡山市立妹尾中学校土曜受験対策勉強会【岡山市立妹尾中学校】
防犯ボランティア(ももパト隊・岡山ガーディアンズ)【岡山県警察】	岡山市立御津小学校【岡山市立御津小学校】
「教師への道」インターンシップ【岡山県教育庁】	自然体験ボランティア【岡山市立少年自然の家】
児童生徒の学習支援ボランティア【岡山県教育庁】	マッチングまでやります！倉敷市学校園支援ボランティア事業【倉敷市教育委員会学校教育部】
ぱるボランティア【岡山県生涯学習センター】	瀬戸内市学習支援ボランティア【瀬戸内市教育委員会】
施設ボランティア「グリーンズ」【岡山県青少年教育センター閉谷学校】	赤磐市教育委員会【赤磐市教育委員会】
渋川マリンス【岡山県渋川青年の家】	あさくち子ども応援ボランティア【浅口市教育委員会】
岡山市放課後子ども教室【岡山市放課後子ども教室】	はやしま支支援本部(早島町)【早島町教育委員会】
岡山市教育委員会 生涯学習課【岡山市教育委員会】	放課後学習支援ボランティア【就実中学校】

## 今号の主な記事

- 【特集】学生向けイベント開催
- 【報告】教師力養成講座第6回
- 【報告】教師力養成講座第7回
- 【報告】CST修了式
- 【報告】ボランティアシンポジウム(岡山県・岡山市 教育委員会)
- 【連載】《教員リレーエッセイ》  
教師教育開発部門 三島 知剛 講師  
教職支援部門 小林 清太郎 コーディネーター
- 【連載】教員採用試験のツボ その十二「教職相談室が充実しました」
- 【連載】《教員採用試験受験記》  
大森由里子さん(教育学部)  
須谷佳代さん(教育学部)  
野崎由加利さん(教育学部)
- 【案内】教師教育開発センター紀要 第5号 刊行
- 【案内】CST二次募集
- 【掲示板】「岡大教職ナビ」最新情報ほか

## 「教師力養成講座」 <全学年対象>



学校現場が直面している課題について、学校園の校長など、最前線でご活躍の先生方に基調講演をしていただきます。その後、参加学生が協議し、さらに最後のまとめにおいて講師の先生方から適切な指導助言をしていただきます。この講座を通して、教師力の本質について理解を深め、教職に向けての意欲や自信を高めることができます。開催日、参加方法は、センターホームページに掲載していますので、是非、参加してください！

## 「全学教職オリエンテーション」 <1年生対象>

全学教職オリエンテーションは、教育学部以外の学部にも所属しながら教員免許取得を目指す学生さんを対象に実施する最初のプログラムです。教職への意志が明確な人も、迷っている人も気軽に参加してください。お待ちしております！

<前半部> ※ 後日「後半部」が別途あります

### 【文系学部】

平成27年5月20日(水) 5限  
場所：教育学部本館4階401室

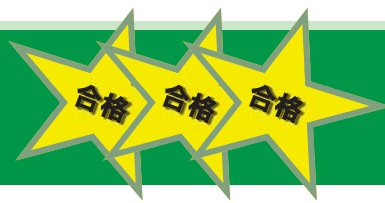
### 【理系学部】

平成27年5月13日(水) 5限  
場所：教育学部講義棟2階5202室



## <教員採用試験受験記>

### 合格した先輩からのメッセージを一挙ご紹介



学生  
向け

#### 岡山市 小学校教諭 合格

教育学部 学校教育教員養成課程  
小学校教育コース(英語) 大森 由里子 さん

今思い返してみると、教採期間は友人皆でお互い高めあいながら過ごした日々だったと思います。私は友人に面接をしてももらったり、相談室で模擬練習している人を見学させてもらったりしました。自分で練

習することとあわせて、他の人の練習する姿を見て学ぶことも多くありました。学んだことや自分に取り入れたいことをノートにまとめて、面接や模擬で実践することに努めました。また、練習しながら私が感じたのは、「いかに言いたいことを簡潔に話すか」ということです。特に二次では話す機会が多くなります。自分の言いたいこと

を短くわかりやすく伝える練習をしっかりと行くと良いと思います。相談室の先生方や、友人からのアドバイスを生かそうとする姿勢があれば、少しずつ面接や模擬、集団討論などが向上していくと思います。自分の努力は勿論のこと、周りの人々の力も借りながら、最後まであきらめずに、悔いのないよう頑張ってください。

#### 岡山県 中学校教諭 合格

教育学部 学校教育教員養成課程  
中学校教育コース(美術) 須谷 佳代 さん

教員採用試験に向けて、みなさんどのような準備をされているのでしょうか。面接や模擬授業などは、練習した分だけ自信が持て、だんだんと自分のイメージ通りにできるようになってきます。できるだけ、人前

で話す機会を作ることが大切であると、試験を経験して感じました。私は専門が美術なので、本番では実技の試験もありました。普段から描いたり作ったりするのに手を動かしたり、色の組み合わせを考えたりすることで、本番でも緊張することなく力を発揮できると思います。

私の場合、教採に向けての準備期間は自

分の専門分野、得意なことを掘り下げて勉強し、引き出しを増やす時間でもありました。机に向かうことも大切ですが、授業に使えるような材料やアイデアを常にアンテナを張って集めていると、きらりと光るものがある面接や模擬授業になると思います。本番で等身大のみなさんの魅力が精一杯発揮できるよう、願っています。

#### 岡山県 養護教諭 合格

教育学部 養護教諭養成課程  
野崎 由加利 さん

教員採用試験を終えて、私からみなさんにお伝えできることは「勉強はみんなで行い組む」ということです。集団討論や面接の練習はもちろん、筆記試験の勉強も、ぜひ仲間と一緒に勉強してみてください。1

人では分からなかった自分に足りないものに気づき、力を高め合うことができます。また、特に仲間と一緒に勉強してほしいものが場面指導です。私は場面指導の練習として、定期的に仲間と勉強会を開き、決めたテーマに沿った模擬授業やロールプレイを行って評価し合うということをしていました。この練習方法のおかげで、授業の工

夫の仕方を学び、健康課題の背景や対応時に配慮すべきことをより多く考えられるようになったと思います。教員採用試験に向けての勉強はみんなが同じことを必死に勉強するため、多くの考え方を吸収できる絶好のチャンスです。みなさんも仲間と一緒に最後まで勉強し合ってください。教職相談室の先生方、ありがとうございました。

## 教員採用試験の



ツボ

## その十二「教職相談室が充実しました」

昨年度の教職相談室は、それまでよりもスタッフを充実させて、月曜から金曜まで常時二人体制で指導してきました。その結果、年間5500人の学生さんが利用してください、多くの方が教採に合格されました。それでも、まだまだ多くの学生さんから、「予約がいっぱいで利用できなかった」という声も聞きました。

そこで、今年度は、最も学生さんが多く

来られる5月から8月までの時期には、木曜日と金曜日を3人体制で指導することにしました。これは、「学生さんの『教職相談室をもっと利用したい』というニーズにできるだけ応えたい」という教師教育開発センターの先生方や事務の方のお陰です。皆さんに利用していただける時間枠が大幅に増加しました。また、長年お世話になった小川先生に替わって、新たなスタッフが

加わりました。3月まで公立学校の校長をされていた行政経験のある河内智美先生です。女性の目線で相談に応じることもできます。さらに、センターの近藤弘行先生にも指導・相談に加わっていただきます。

学生さん一人一人の思いに寄り添った指導を心がけたいと思っています。どうぞ大いに利用してください。

【文責：武藤幹夫】

## 第6回教師力養成講座 実施報告

### 「子どもたちにとって魅力的な授業」をどのように創り出せばよいのか

今回は昨年に引き続き「授業づくり」を取り上げました。教師の仕事の中核になるのが、日々の授業です。その指導力の向上に努力し続ける教師になって欲しいと思います。講師は、岡山大学教育学部附属小学校の小野桂先生にお願いしました。

前半は、算数や国語の具体的な教材をもとに、教材の魅力やその魅力を引き出すための指導の工夫を学びました。さらに、詩の教材を使った模擬授業を通して、具体的な指導のイメージづくりをしました。先生は、めあてを意識した問いかけをし、発表される考えを詩の中にある言葉につないで板書にわかりやすく整理されました。後半は、模擬授業で学んだことを生かして、指導案づくりに取り組みました。「くじらぐも」の授業を、期待する子どもの姿（授業のねらい）⇒子どもにかかわらせたい表現⇒授業のめあて・子どもが行う活動⇒教師の発問、という手順で指導計画をたてました。まず一人一人がワークシートを使って自分の考えをもった後、グループで話し合いながら指導案を作成しました。

随所にペアやグループの活動を組み込んだ受講者参加型の講話で、小野先生の授業を受けているような時間でした。参加した学生が生き生きと活動している姿が、印象深く心に残りました。

【文責：武藤幹夫】



## 第7回教師力養成講座 実施報告

### 「今、学校現場では、教師に何が求められているのか」

第7回目の講座では、今学校で活躍しておられる先生に、これまでの教師人生を振り返っていただき、これから教師になる皆さんに伝えたいことを語っていただきました。講師には、岡山市立中央小学校の仲達万弓先生をお招きしました。

小学校5年生のときの担任の先生にあこがれて教師になった仲達先生は、これまで4小学校で勤務されました。それぞれの学校で、「子どもとのふれあい」「クラスのまとまりと高まり」「学校としての視野」「よりよい授業」「金管バンドの指導」と自分の目標を作って勤務されました。また、問題行動を繰り返す子どもの担任も経験されました。それぞれの学校や場面で、苦しさもあったが、いつもそれをはるかに上回る楽しさや喜びがあったそうです。

そう思えたのは、教師として「（子どもを～したいという）思いを持つ」「自分が学び続ける」「本当の喜びを子どもに味わわせる」を大切にしてきたからです。そして、実践するときには、「ぶれない」強さを持つように努めてこられたそうです。

一つ一つの言葉に力があり、子どもを大切に育てるという信念が伝わる話でした。 【文責：武藤幹夫】



## CST修了式



3月27日に平成26年度CST認定証授与式が行われ、学生パイロット生1名と現職教員9名がCSTとして認定されました。

今後、「自信をもって理科の指導ができる」「地域の小・中学校の理科教育を推進できる」「指導に困っている先生を支援できる」小・中学校の教員として、それぞれの学校の授業者として、また、岡山県や地域の研修会等の講師として活躍していただけることでしょう。4月からは、現職教員の第5期生が新たに加わり、新年度の養成プログラムがスタートしました。CST養成プログラムが一層充実したものとして継続できるよう努力していきたいです。 【文責：山崎光洋】

## 岡山県、岡山市教育委員会主催のボランティアシンポジウムを開催 学生が実践の成果を発表しました！

2月28日、岡山市学校支援ボランティア「学生シンポジウム」が岡山大学で開催されました。6大学12名の実行委員の自主的な運営の下、122名が参加し、体験発表や受け入れ学校園からの貴重なアドバイス・エールを頂き実り多い会になりました。「大学の講義で学んだことを生かすことが出来た」「授業を直接見て教え方の工夫を学んだり、表には見えない教師の仕事を見たり手伝ったりした」等、体験者の発表や新採用小学校教諭からの「悩んでいても不安に思っても始まらないので、まずはチャレンジしてほしい」「得意なこと特技をしっかりと磨いてこれだけは人に負けないものを持ってほしい、子どもと関わる時に必ず強みになる」という力強い言葉に、一同とても勇気づけられました。 【文責：曾田佳代子】

岡山県教育委員会主催の『「教師への道」インターンシップシンポジウム』が、3月22日に岡山大学を会場に開催されました。参加者は、岡山県の教員を目指して「教師への道」研修を受講している(今後受講を希望している)学生、学校支援ボランティアやインターンシップに取り組んでいる学生、関係大学教員等々、170余名に及びました。

岡山大学教育学部教育実地委員長の脇本恭子教授と主催者からの開会挨拶に続き、代表学生3名から研修の成果や教育現場でのボランティア活動等の実践報告がなされました。最後に環太平洋大学次世代教育学部の大野光二特任教授から「教師として大切にしたいこと・大切にしてきたこと」と題して講演があり、参加者は終始熱心に耳を傾けていました。 【文責：江木英二】



## 教員リレー・エッセイ① ゼロと一は大違い

教師教育開発部門 三島 知剛 講師

教師教育開発センターの三島知剛と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。私は、赴任前までは社会人としての経験がほぼありませんでしたので、この岡山大学への赴任が私の社会人生活のスタートとなりました。多くの皆様に支えていただき5年目を迎えていることを改めて感謝申し上げます。

この4年間は、あらゆることが新鮮で驚きも多く一つ一つのことか私にとっては挑戦でした。今日はそのような中で私が心の支えの一つにしている言葉の一つを紹介したいと思います。それがタイトルにも書かせていただいた「ゼロと一は大違い」です。これは私が学生時に恩師にいただいた言葉ですが、意味はそのまま、1回やってみるかどうかで経験値は確実に変わるということです。この言葉を支えにして、自分に本当にできるのだろうかと不安に思う事であっても、1回でもやったら違う、自信になる、と前向きに様々な

ことに取り組むことができました。もちろん、全てのことができたわけではありませんが、この言葉に後押しされてチャレンジし、自信をつけていくことができたように思います。学生の皆さんも、ちょっと自分には荷が重いな、とか不安に思うこともあるかもしれませんが、可能性がありそうなものは是非挑戦してもらえたらと思います。1回でも経験したというのは大きな自信になりますよ。

実は、この話にはまだ続きがあります。私は学生の頃、1回チャレンジして安心していたら「1回目はビギナーズラックかもしれないよ」と言われたのです。つまり、1歩踏み出して満足するのではなく、もっと挑み続けることも大切だということです。新しい季節を迎えた今、皆さんも是非いろいろなことに挑戦してみてください。



## 教員リレー・エッセイ② 実際に指導しているイメージを持つ

教職支援部門 小林 清太郎 コーディネーター

皆さんは大学卒業直後の4月から、即戦力の新人教師として、多くの人々の期待を担い教壇に立つこととなります。従って、その時まで、授業をはじめ様々な教育活動の場面で指導する力を身に付けておくことが求められます。また、この力は、それ以前の教員採用試験に合格するためにも不可欠です。そこで、皆さんには、自分が実際に児童生徒を指導しているイメージを持ってほしいと思います。



そのために、次の3点の取組をお願いします。

1つ目は、何の教科・特別活動・生徒指導等において、どのよう

な場面で、どのようなねらいを持って、自分が児童生徒を指導しているかの具体的なイメージを持つことです。この時、実際に指導している自分自身と、活動しながら成長していく児童生徒の両方を必ずイメージしてください。

2つ目として、このイメージを持つために、学校ボランティア等で実際に指導する経験を積んでください。また、学校現場で実際に指導している教師の姿から、自分が指導する時のイメージを持つことも大切です。教師力養成講座も有効に活用してください。また、自分自身が「成長できた」と実感した場面を思い出してください。そこには、教師や保護者など周囲の人からの支援が必ずあったはず

です。3つ目に、イメージを持つことができたなら、それを小論文等で、活字にして残してください。そうすることで、学校現場での指導や採用試験に自信を持って臨めると思います。

「岡大教職ナビ」では教職課程を履修しているすべての学生に役立つ情報を随時配信しています。ここでは配信した最新記事の一部を掲載しています。さらに詳しい情報や最新の情報はセンターホームページをごらんください。

### 教員採用試験情報

- 平成28年度採用岡山県・岡山市公立学校教員採用試験に関する説明会（学内）
- 平成28年度採用大阪府公立学校教員採用試験に関する説明会（学内）
- 平成28年度採用香川県公立学校教員採用試験に関する説明会（学内）
- 平成28年度採用京都府公立学校教員採用試験に関する説明会（学内）

## センター紀要(第5号)発刊

教師教育開発センター紀要(第5号)を3月6日に刊行しました。第5号は研究論文11本、実践報告5本、資料3本の計19本を掲載しています。本紀要は電子媒体でのみ刊行しており、「岡山大学学術成果リポジトリ」の下記URLからPDF版を無償で入手できます。ぜひ、ご一読ください。

次号の原稿募集は9月頃に行います。全学に開かれた紀要です。皆様の意欲的な投稿をお待ちしています。

【岡山大学学術成果リポジトリURL】

<http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/journal/cted/5>

## 岡山CST養成プログラム

### 第五期生二次募集

応募期間：平成27年5月7日(木)～5月13日(水)

自信をもって理科の指導ができる

指導に困っている先生を支援できる

地域の小・中学校の理科教育を推進する力がある

そんな人材を岡山県教育委員会と共同で養成します。

CSTとは、中核的理数系教員(Core Science Teacher)を意味します。

詳細はCSTホームページをご覧ください。

<https://cted.okayama-u.ac.jp/cst/>

